

事業所名

児童発達支援HAPPY WORKS清武校

支援プログラム

作成日

2025 年

2 月

10 目

法人（事業所）理念		存在理念 【すべての人々の未来の為に。今を生きる。】 経営理念 【個々の能力を最大限に発揮しながら仲間と協同していくことを心掛けていき、子どもたちの輝かしい未来の構築へ従事していく。また、会社に関わる人々の才能の開拓と暮らしの向上に努め、会社の繁栄とすべての人々の幸せとの一致をはかる。】											
支援方針		【目指す人間像】 ・自分を知り、真摯に向き合い、己を磨き上げる人間 ・関わる全ての人・モノと協調し、明るい未来を切り拓く人間											
営業時間		8 時		0 分から		17 時		0 分まで		送迎実施の有無		あり なし	
		支 援 内 容											
本人支援	健康・生活	○毎日健康に過ごすことが出来るよう、体調管理に留意し支援を行う ○日常生活に於ける自分自身で“できる”事を増やしていく 【活動例】 ・手洗いうがいの励行・到着時の検温、体調確認・身支度整理・定期的な排泄の促し											
	運動・感覚	○体を使って自分を表現していく楽しさを学び、また自信を深めていく ○自然体験を通し、感覚統合の発達を促進していく 【活動例】 ・ダンスの練習・リズムジャンプ・さくらんぼリズム・川遊び・体幹を鍛える運動遊び・指先運動・アイロンビーズ・感触遊び											
	認知・行動	○状況に応じたルールや慣習に対応していく力を学んでいく ○空間・時間・数等の考えを理解し、行動に移していく 【活動例】 ・公園遊び（集団遊び）・月、または季節に合わせた製作・プリント学習・ポイントカードの実施・避難訓練											
	言語 コミュニケーション	○言語の形成と活用を手助けし、円滑なコミュニケーションが取れるよう取り組む ○インターネット、テレビ等からの情報獲得ではなく、自ら調べ、知識を獲得していく過程を学んでいく 【活動例】 ・朝の会/帰りの会の実施・STEP（勇気づけを目的とした声掛け）を用いたコミュニケーション											
	人間関係 社会性	○多種多様の活動への参加を行うことで、新たな自己の才能への“きっかけ”を作っていき、経験値を増やしていく ○人との相互作用を通し、他を認め、受け入れる柔軟性を培っていき、何事も平等に扱うことができる感覚を養っていく 【活動例】 ・誕生日会の開催・ハッピータイム（利用児童との個別面談）・地域イベントへの参加											
家族支援		○状況、必要に応じての面談の実施 ○送迎時間の希望時間調整 ○不登校の児童がいた場合、学校に行けることを目指す継続的支援 ○保護者のレスパイトを目的とした、振り替え利用の促し ○家庭の方が子どもの成長を確認出来る行事の実施						移行支援		○地域の学校が実施する連絡協議会への参加 ○おおよその支援方法の統一を図る為の、学校・他事業所等との情報交換 ○弊社児発→放デイへ移行する児童の情報交換			
地域支援・地域連携		○街市（若草通りで月1度開催されるイベント）への出店 ○POP UP STORE（イオン宮崎での一日出店）への出店 ○地域のお祭り（えれこっちゃんまつり、ハロウィンイベント等）へのダンスステージ出演 ○障がい者サポートセンターとの連携 ○児童福祉事業の認知拡大を目的とするメディア出演（テレビ・ラジオ等）						職員の質の向上		○年間研修計画に基づいた研修の実施（STEP研修、チームワーク研修、模範研修、事故防止研修、虐待防止研修等） ○自己評価の実施、同時期に各職員の面談実施 ○責任者の各校ラウンド、指導 ○参観日の実施			
主な行事等		○運動会 ○地域のイベントへのステージ出演 ○夏祭り ○クリスマス発表会											